

第 8 5 6 回

定例教育委員会会議録

日 時 平成 3 1 年 4 月 2 5 日（木） 9 : 3 0 ~

場 所 市役所 第 2 会議室

益田市教育委員会

第 8 5 6 回 教育委員会定例会

招集年月日 平成 3 1 年 4 月 2 5 日（木） 9 時 3 0 分～

招 集 場 所 市役所第 2 会議室

議 事 日 程

第 1 会議録の承認

第 2 教育長報告

第 3 議題

議第 1 5 号 益田市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

議第 1 6 号 益田市立小中学校管理規則及び益田市教職員住宅管理規則の
一部改正について

報第 1 9 号 益田市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について

第 4 その他

(1) 協議

- ・平成 3 1 年度（平成 3 0 年度事業分）益田市教育委員会点検・評価に係る
自己評価について

(2) 情報提供

- ・平成 3 1 年度島根県への重点要望議案について

出席者

教育委員会

教 育 長
教 育 委 員
教 育 委 員
教 育 委 員
教 育 委 員

柳 井 秀 雄
渡 辺 隆
中 野 純
舟 橋 道 恵
村 上 三恵子

事務局職員

教 育 部 長
ひとづくり推進監
教 育 総 務 課 長
学 校 教 育 課 長
学 校 教 育 課 参 事
文 化 財 課 長
美 都 分 室 長
匹 見 分 室 長
人権・同和教育推進室長
教 育 総 務 課 長 補 佐
教 育 総 務 課 主 任

野 村 美 夜 子
大 畑 伸 幸
山 本 裕 士
田 原 啓 文
森 脇 達 也
木 原 光
松 崎 徹
藤 井 浩
石 田 公
齋 藤 勝 義
中 田 香 織

柳井教育長 これより第856回定例教育委員会を始めさせていただきます。

5月から改元され令和になるということで、また新しい時代のスタートということになります。

そういった中で、これから10連休がありますが、子ども達にとって充実した期間になればと思っております。特に大きな事故がないようにと思っておりますが、何かありましたら、学校から教育委員会に連絡が入るようになっております。また、子ども達の休み中の活動を見てお気づきになったことがあれば、お知らせいただきたいと思います。

それでは、議事のほうに移らせていただきます。

第1 会議録の承認

柳井教育長 会議録の承認につきましては、先ほどご承認いただきました。

第2 教育長報告

柳井教育長 それでは、お手元の教育長報告をご覧ください。

特にこの中でお知らせしておきたいことは、3日になりますが、高槻市修学旅行団事前挨拶ということで、榎田小学校の先生方が挨拶に見えました。

これは、隔年で匹見や戸田に訪問され、地引く網などをやっております。また、匹見温泉なども使っておりますが、今年は温泉が使用できそうにありませんので、観光交流課と教育委員会で検討しております。

10日には、感謝状贈呈式がありました。株式会社テライ様が小中学校のエアコン設置に係る費用として、益田市教育委員会に多額の寄附をしていただきましたので、それについて、感謝状を持ってあがりました。

続いて、11日の小中校長会総会では、委員の皆様には大変お世話になりました。今年度は、小中一貫教育をもっと推進していきたいと思っておりますし、課題となっております子ども達の家庭学習に関わって、メディアコントロールなどに力を入れていこうと考えております。

続いて、18日、益田子ども会開始式がありました。子ども会では、木曜日の夜に人権センターで子ども達が集まって学習会をしております。

あと、昨日ありました都市教育長会、市町村教育長会につきましては、第2回の都市教育長会を益田市で開催することになりました。また、ご案内をさせていただくと思いますが、教職員の働き方改革の講演を行うことが決定しています。7月26日金曜日午後から2時間程度の講演となる予定です。

また、市町村教育長会の大きな話題は、松江市の人事権の移譲につ

いてですが、その他に、教職員の働き方改革、特に部活動についての検討を市町村でしっかり取り組んでほしいという話がありました。

また、通級指導の現状、特別支援を受ける子ども達が増えているが、担当者がいないという課題について、国の教員1人当たりの定数13人を超えており、入れない現状があり、これについては、県教育委員会で努力していくということをおっしゃっていました。

それと、新学習指導要領にあります主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改革、授業改善をどのようにしていくかという話し合いが持たれました。これについては、県教育委員会で埼玉県と協定して協調学習を取り入れていきたいということがありました。

益田市では、学び合いということで、違ったスタイルの学習を取り入れております。昨年度は算数について吉田小学校で行っていましたが、今年度は、高津小学校を指定校として管内に広げていこうと思っております。

以上ですが、よろしいでしょうか。

教育委員 ＝全員了承＝

第3 議題

○議第15号 益田市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

柳井教育長 それでは、これから第3の議題に移らせていただきます。

議第15号益田市教育委員会事務局組織規則の一部改正について、事務局よりお願いします。

山本課長 議案書の3ページから5ページをご覧ください。

平成31年4月におきまして、教育総務課の中の事務分掌を整理し改めましたので、その所要の改正をしたいということで、議決を求めるものでございます。

内容につきましては、総務係にある教職員住宅の管理及び維持補修に関する事務を施設係に事務移管をしたいというものでございます。以上でございます。

柳井教育長 ただいま事務局から規則の一部改正についてありましたが、この件について何かご意見ご質問があればお願いします。

ご承認いただける方は挙手をお願いします。

教育委員 ＝全員挙手＝

○議第16号 益田市立小中学校管理規則及び益田市教職員住宅管理規則の一部改正について

柳井教育長 それでは続きまして、議第16号益田市立小中学校管理規則及び益田

市教職員住宅管理規則の一部改正について、事務局よりお願いします。

山本課長 議案書の6ページから9ページにかけてご覧ください。

ご承知のとおり、元号を改める政令が公布されまして、平成31年4月30日の翌日から元号が令和に改まるということでございます。これにより、益田市立小中学校管理規則及び益田市教職員住宅管理規則に定められております様式の中に表記されております元号について削除することで、議決を求めるものでございます。

柳井教育長 それでは、ただいま事務局より説明がありましたが、何かご質問ご意見はありますでしょうか。

ご承認いただけます方は挙手をお願いします。

教育委員 =全員挙手=

○報第19号 益田市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について

柳井教育長 次は報告になりますが、報第19号益田市教育委員会外部評価委員の委嘱について、事務局よりお願いします。

山本課長 外部評価委員として4名の方に委嘱しておりますが、そのうち西村氏の任期が満了しましたので、新たに益田市PTA連合会会長の佐伯氏に委嘱いたしましたのでご報告いたします。

村上委員 小さいことですが、元号が令和になるというところで、既に3人の方については平成の段階で任期が決まっておりますが、佐伯さんに関して任期が平成33年というのはどうでしょうか。

野村部長 お答えさせていただきます。

元号の使用につきましては、施行が5月1日からになります。それまでの間に作成する公文書につきましては全て平成で調整するという決まりになっておりますので、ここでは平成33年という表現にしております。

村上委員 ありがとうございます。

柳井教育長 それではこの件につきましてよろしいでしょうか。

教育委員 =全員了承=

第4 その他

(1) 協議

○平成31年度（平成30年度事業分）益田市教育委員会点検・評価に係る自己評価について

柳井教育長 それでは、第4のその他のほうに移らせていただきます。

平成31年度（平成30年度事業分）益田市教育委員会点検・評価に係る自己評価について、事務局よりお願いします。

山本課長 前回の定例会では、31年度事業の点検・評価の目標設定等について皆様方に資料等でお伝えいたしました。

本日は、前年度事業の自己評価についてお伝えさせていただきます。前回、スケジュールをお示しいたしましたが、この自己評価につきましては、5月の定例会で固めて、7月中に外部評価委員会を開催し、評価委員の意見を添えて公表していきます。

お配りしております資料につきましては、それぞれの項目の関係課が実績あるいはその達成度を見て、どういった事業成果があったかということを書き記述しております。

何かお気づきの点等がございましたら、述べていただき、来月の定例会までに修正し、最終的な益田市教育委員会としての自己評価にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

柳井教育長 それでは、事務局からありましたが、来月の定例教育委員会でまとめて、それを評価委員の皆様へ評価していただくというスケジュールになっております。

今日のところで、お気づきの点がございましたらご意見をいただき、より分かりやすいものにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

舟橋委員 全体的なところですが、書きづらい部分はあると思いますが、出来れば項目欄の下にアンケート集計結果などがあると、どういう点から評価をしたのか分かりやすくなりますので、評価するにあたってとても助かると思います。

また、事業成果の部分ですが、書いてある内容が実績の評価だけで、今後につながるものが書かれてあるものとなないものがあります。結果がマイナスであっても、そこを明らかにすることによって次の年度につながると思いますので、出来ればPDCAのチェックからアクションにつながるものを、統一して書いていただきたいと思います。

細かい点ですが、4ページの(3)事業成果のところ、「新学習指導要領」と書かれておりますが、「用」は要りますか。

柳井教育長 これは要りません。ありがとうございました。

山本課長 事業成果のところ、評価だけの結論づけになると、今後につながるものが見えませんので、改めて確認したいと思います。

それぞれの課から評価が出てきておりますので、一貫性がないところもあります。その辺りについて、改めて各課でも確認して直していきたいと思っております。

また、何を物差しにしてこの評価を行っているかという点に関しまして、アンケートの結果など表記できるものについては、付け加えていきたいと思っております。

村上委員 毎年、教育行政の取組に合わせて1つずつの項目について評価・点検をしておられるということと、それが達成出来た、出来なかったに限らず、その間のいろいろな取組を事業成果で触れてあるところなどは、教育行政を振り返り、PDCAサイクルを回していく上では非常に重要なことだと思います。

昨年特に家庭学習の充実について、学習支援の方策づくりが必要ではないかということで、重点的に取り組むといったことが印象に残っておりますが、例えば3ページの学習習慣の醸成のところは、この記載している取組以外のものも学校の先生方、教育委員会では行っているのではないかと思います。やはりそういったところを出していかれると、皆さんが努力されたところがより見えてくるのではないかと思います。

山本課長 ありがとうございます。

舟橋委員 9ページの①ふるさと教育の2つ目の項目「教育マルシェの開催」の事業成果の上から2行目「公民館等が連携することができた」となりますが「できた」に訂正をお願いします。

柳井教育長 ありがとうございます。他にありますでしょうか。

中野委員 全体を通してということで、前回も述べさせてもらったと思いますが、各項目についての達成度について、達成できたものに対しては、次年度以降どうするのかというところが分かりにくいところがあります。達成が全てではないとして、やり続けるものなのか、または、達成したことによって次のステップに移るのかといったところが見えにくいです。その辺りを検討していただきたいと思います。

柳井教育長 この件につきましては、一昨年度、志々田先生から同じような意見をいただいております。達成できたのなら、それは次へのステップ、課題というものができてくるのではないかという意見でした。

今の意見を参考にして、これらの項目についても検討していかないといけないと思っております。

渡辺委員 事業評価の中で公平性というところでCが付いているものがあります。平成31年度以降に改善する見込みと書いてはありますが、この評価に繋がったのはどういうことがあったのでしょうか。実施ができなかったという意味なののでしょうか。

山本課長 この評価は各課がそれぞれの事業を評価して、教育総務課が総括しておりますが、各課から提出されたものには、あまりCの評価はありませんでした。教育総務課でCの評価にいたしました。これは全体的に不公平だということではなく、今、取り組んでいる事業そのものが、もう少し広い層に波及していくような取組をしていかなければいけないと思ったものについて、Cの評価をさせていただきました。取組としては良いものであるが、全体のものとしていくためには、もう少し工夫等が必要

要だと思いました。

渡辺委員

分かりました。

舟橋委員

次につなげようという気持ちがすごく伝わりましたが、そのことがこのシートにも出ていると、とても良いと思います。せっかくそれだけの思いを持っておられるのに、ここに表現されていないので、是非とも書いていただきたいと思います。

山本課長

ありがとうございます。付け加えたいと思います。

舟橋委員

もう一点、よろしいでしょうか。

この評価というものについて、当然、子ども達、住民のために評価をしていくのだと思います。

自分の仕事の役割として動いていかないといけない部分もありますが、退職をすれば一住民ですので、住民として本当にこれで良いのかという目線も常に持ち合わせながら評価をしていく必要があるのではないかと私自身思います。

皆さんがどういうふうを考えられるかお聞きはいたしませんが、自問自答していきながら進めていけば、より達成したときの達成感や、次に繋げていくエネルギーになるのではないかと思います。

柳井教育長

ありがとうございます。

それでは、この件につきまして、何かお気づきの点がございましたら、次の会議までにお知らせいただきたいと思います。よろしいでしょうか。

教育委員

=全員了承=

(2) 情報提供

○平成31年度島根県への重点要望議案について

柳井教育長

それでは続きまして、(2)の情報提供 平成31年度島根県への重点要望議案について、よろしくお願いします。

山本課長

教育総務課からは、継続議案として要望を続けておりますが、学校等公共施設の耐震化に対する財政支援ということを要望していきます。

1つは、この耐震化につきましては、文部科学省所管の交付金、国庫負担金、補助金等で行ってきております。その補助額の引き上げのお願いと円滑な事業実施のための支援を国に対して県から働きかけていただくよう要望します。

それから、2点目は、国の補助金の交付事務のスケジュールを整理していただき、出来るだけ当初予算で財政措置してほしいということを県から働きかけていただくよう要望します。

教育総務課からは以上でございます。

田原課長

続きまして、学校教育課からの要望は2点あります。

1点目ですが、派遣指導主事及び派遣社会教育主事の財政支援の強化について、継続議案として県に要望してまいりたいと思っております。

内容につきましては、要望内容の一番下に、平成31年度の状況を示しておりますが、市の単独で配置しております指導主事、社会教育主事は、現在、学校教育課に2名、社会教育課に1名おります。それから、派遣指導主事、派遣社会教育主事は学校教育課に3名、社会教育課に2名おります。この5名分について、現在市の負担が2分の1になっておりますが、この2分の1をより軽減していただくことで財政的な支援を求めていきたいということで要望してまいります。

資料の訂正をお願いします。

先ほどの平成31年度の状況について、枠囲みの中で、益田市教育委員会事務局職員の指導主事は参事の誤りでした。申し訳ありません。

学校教育課の2点目として、児童生徒及び学校支援のための教員や非常勤講師等の適正な配置について、継続議案として要望させていただきたいと思っております。

1、2、3という形で要望内容がありますが、1つ目は、特別支援教育に係る支援体制の充実ということで、いわゆる通常の学級におけるサポートという形で現在7名を配置しておりますが、実際のところ時間数が決まっておりますので、それぞれの教室でサポートする時間数というのは非常に限られております。ですので、増員並びに勤務時間の増加を要望していきます。

2つ目は、通級指導の充実ということで、本市においては、31年度は教員配置を1名増加しまして、若干担当する児童生徒の数が文部科学省の示すものに近づいてはきましたが、益田市の広域性や利便性から考えますと、指導が終わった後、次の学校への移動距離の問題もあり、なかなか指導する児童生徒のニーズに応えにくい部分がありますので、継続で要望を出したいと思っております。

3つ目は、生徒指導に係る支援体制ということで、配置基準がいろいろありますが、クラスサポート事業につきましては中学校では、4クラス以上ということになっております。現在、1学年4クラス以上の中学校は益田中学校に限定されてしまいますので、配置基準が3クラス以上というような形になれば、さらに充実できるのではないかと考えております。

それから、学びいきいきサポート事業につきましては、これは学校に登校はするものの、教室にはなかなか上がれない子どもに対しまして、別室で学力保障をしていく仕組みですが、これも基準となる人数が決まっております、その人数まで到達していない学校に対しては、配置できないという状況がありますので、配置基準を緩和していただきたいというこ

とを要望してまいります。以上です。

木原課長 文化財課からは、中世益田に関する調査研究の推進に対する支援について要望議案を提出しております。

平成25年度からこの中世益田に関する総合的な調査研究に対する支援を県に継続して要望しております。

平成26年から28年度にかけて県、市、東京大学史料編纂所による第1期の共同研究が実施され、29年度に成果発表の石見戦国武将展が石見美術館で開催されました。引き続き要望を継続する中で、現在、平成30年度からさらに3年を目途に共同研究の第2期が進んでおります。これに合わせまして、昨年4月から県の研究職員が益田市歴史文化研究センターに駐在しております。この進展を受けまして、平成30年度は県要望を行っておりませんでした。第2期の共同研究が今年度2年目を迎えて、来年は最終年になりますので、さらにその先の第3期共同研究も現在の体制でしっかり連携して進めたいということで、復活要望をしていきます。

2点目につきましては、現在取り組んでおります共同研究の成果発表の企画展を、前回の石見の戦国武将と同様に、県立石見美術館で開催してほしいという要望をいたします。以上です。

柳井教育長 3課から県への重点要望事項を説明していただきましたが、この件に関して、よろしいでしょうか。

教育委員 =全員了承=

柳井教育長 それでは、次回の日程を決めたいと思います。次回は5月31日の9時30分から定例教育委員会を開催いたします。よろしくお願いいたします。それでは以上で定例教育委員会を終了いたします。ありがとうございました。

=終了時間 11時03分=